



[www.unistrasi.it](http://www.unistrasi.it)

# CILS

## 受験の手引き

### CILS – イタリア語検定試験

CILS は、国立シエナ外国人大学の主催によるイタリア語の検定試験です。イタリア語学習者、イタリアに関連する仕事に就かれています方やその学習をされている方、またはイタリア語能力を測定されたい方を対象にイタリア語の言語コミュニケーション能力を測定し、認定することを目的としています。また、合格者に交付される CILS 合格証明書は、イタリア外務省との協定により、イタリアの国立大学の多くの学部・学科で入学に必要なイタリア語の能力を証明するものとして用いられています。イタリア外務省公認の試験として、在外イタリア文化会館を CILS 検定試験の優先会場とし、世界中で広く実施されています。

#### 受験資格

学歴、年齢、国籍の制限はありません。イタリア語を母国語としない外国人やイタリア以外の国で生活する在外イタリア人(イタリア系 2 世、3 世など)、イタリアへの移民者も対象者としています。受験者は自分に合ったレベルを選択し受験でき、易しいレベルから段階的に受ける必要はありません。

#### 試験内容

各レベルともヒアリング、読解、文法、作文(以上筆記試験)と会話(口頭試験)の 5 科目から成ります。児童を対象にする A1 レベルの検定試験には文法に関する科目の試験がありません。

#### 試験会場・日程

年に 2 回 (6 月と 12 月の月初め)、イタリアおよび世界各国で同日に実施されます。

## 採点と合否の基準

すべての筆記試験の答案、録音される口頭試験はシエナ外国人大学 CILS 検定試験センターに郵送され、欧州評議会の外国語教育政策で設定された基準に沿い、センターにて一括して採点されます。試験問題も同基準に照らして作成されています。CILS は、各レベルとも 5 科目すべてが合格点(各科目の満点は 20 点で、うち B1 レベル以上は 11 点以上が合格点、A1/A2 レベルは各科目 12 点満点、7 点以上が合格点)に達していれば合格となります。合格点に達していない科目があった場合は、18 ヶ月以内に再受験する場合に限り、試験結果は次の試験日に持ち越すことができます。合格点に達しなかった科目のみ受け直しができるため、すでに合格点に達した科目の受験は免除されます。

## 合否の通知と合格証の発行

試験終了から約 3 ヶ月後に、インターネット上で合否が確認でき、各試験会場へも合否の結果が通知されます。合格された方には CILS 合格証明書が交付され、各試験会場を通じて受験者に届きます。また、合格証明書には有効期限がありません。

## 書籍案内

レベルごとに過去の試験問題(ヒアリング問題も含めて)をシエナ外国人大学インターネットサイト上から無料でダウンロードできます。過去の試験問題(CD 付き)を収録した書籍も定期的には出版されています(出版物はレベルごとに分かれています)。

書名: Quaderni CILS. Certificazione di Italiano come Lingua Straniera.

各レベル: A1/A2/UNO-B1/DUE-B2/TRE-C1/QUATTRO-C2

編集: Centro CILS - Università per Stranieri di Siena

出版社: Guerra Edizioni

## CILS のレベル

CILS は、欧州評議会のヨーロッパ言語共通参照枠で設定された 6 つのレベルの言語コミュニケーション能力に分かれています。それぞれのレベルには社会的、職業的、教育的な背景などで必要とされる実際の知識が設定され、その課題遂行のための言語コミュニケーション能力が測られます。各レベルの目安は以下のとおりです。

共通参照レベル		CILS のレベル
基礎段階の言語使用者	A1	<b>CILS A1</b> 児童向け(8-11 才)、青少年向け (12-15 才) は試験問題が異なります
	A2	<b>CILS A2</b> 児童向け(8-11 才)、青少年向け (12-15 才) は試験問題が異なります
自立した言語使用者	B1	<b>CILS UNO - B1</b> 青少年向け(14-18 才)は試験問題が異なります
	B2	<b>CILS DUE - B2</b>
熟達した言語使用者	C1	<b>CILS TRE - C1</b>
	C2	<b>CILS QUATTRO - C2</b>

## レベル A1/A2

イタリア語を習得する過程において初期段階の学習者向けのレベルです。

## レベル A1

イタリア語習得過程の入門レベル。短い文章の理解や日常生活における言い回しができるかどうかを試されます。このレベルの学習者は自己紹介や個人的な話題について質問し、回答ができます。

試験時間は約 2 時間。

## レベル A2

イタリア語習得の初級段階の能力を証明します。コミュニケーションという観点からはまだ援助が必要で限界があるレベルを指します。このレベルの学習者は日常生活における必要最低限の言い回しや表現を理解することで、身近な話題(家族や日常生活等)に関する簡単な会話ができます。

試験時間は約 2 時間 30 分。

CILS の A1/A2 レベルでは、日常生活において言語を使用する背景を考慮する目的で、受験者のタイプに合わせて試験問題を作成しています。在外イタリア人およびイタリア在住外国人の 2 世、3 世(児童、青少年)対象の試験も用意されています。

## レベル I-B1

日常生活の中で頻繁に遭遇する場面で状況に適したイタリア語を自立して駆使できるかどうかを試されます。

このレベルには、イタリア国内外で学習するイタリア語を母国語としない青少年向けの試験も用意されています。

試験時間は約 3 時間。

## レベル 2-B2

基本的な場面での言語運用を問題なく行える能力があり、日常生活のより広い範囲にわたる場面でイタリア語を使えるかどうかを試されます。このレベルの合格者は、就学の目的でイタリアに滞在中、また就業の目的でイタリアの言語や文化に接する際に円滑にコミュニケーションをとることができます。非ヨーロッパ圏の外国人がイタリアの国立大学に入学する際に、このレベルの合格者はイタリア語試験を免除されます。

試験時間は約 4 時間。

## レベル 3-C1

より広範囲な場面でのコミュニケーションに対応でき、多様な言語の運用能力が備わっているレベル。日常生活だけでなく、公な場面や職業上の目的に応じた場面でのイタリア語も使えるかどうかを試されます。

試験時間は約 4 時間 30 分。

## レベル 4 - C2

ほぼすべてのコミュニケーションの場面に的確に対応できる熟成度の高い言語の運用能力が備わっているレベル。公式や非公式のあらゆるコミュニケーションの場面だけでなく、専門家として言語を駆使することができるレベルに相当します。

試験時間は約 5 時間 30 分。

### お問い合わせ先

#### イタリア国内

本学のホームページ [www.unistrasi.it](http://www.unistrasi.it) にて、試験会場・日程、受験料、申込み方法、過去の試験問題などの最新情報を参照ください。

#### Centro CILS

Piazza Carlo Rosselli 27-28

53100 Siena/ITALIA

インフォメーション

Tel.: +39 0577 240467 - Fax: +39 0577 240461

e-mail: [fusi@unistrasi.it](mailto:fusi@unistrasi.it)

申込みに関して

Tel.: +39 0577 240272 - Fax: +39 0577 281030

e-mail: [segrcils@unistrasi.it](mailto:segrcils@unistrasi.it)

日本語対応メール

e-mail: [giappone@unistrasi.it](mailto:giappone@unistrasi.it)

#### 日本国内

試験会場・日程、受験料、申込み方法、過去の試験問題などの最新情報について

イタリア文化会館 東京、大阪

迄お問い合わせください。